

## 見附市公共下水道事業 ウォーターPPP導入可能性調査（その１）

## （１）資料の収集・整理

（単位：人）

作業項目	主任技術者	技師長	主任技師	技師（Ａ）	技師（Ｂ）	技師（Ｃ）	技術員
上位計画・関連計画の収集・整理							
維持管理及び建設改良情報の収集・整理							
計							

## （２）現状把握・課題整理

（単位：人）

作業項目	主任技術者	技師長	主任技師	技師（Ａ）	技師（Ｂ）	技師（Ｃ）	技術員
既存の各種事業計画の把握							
施設の維持管理状況及び業務執行体制の把握							
関係者ヒアリング							
課題のとりまとめ							
計							

## 見附市公共下水道事業 ウォーターPPP導入可能性調査（その１）

## （３）基本方針の検討

（単位：人）

作業項目	主任技術者	技師長	主任技師	技師（Ａ）	技師（Ｂ）	技師（Ｃ）	技術員
官民連携事業の整理							
事業範囲の検討							
計							

## （４）打合せ協議

（単位：人）

作業項目	主任技術者	技師長	主任技師	技師（Ａ）	技師（Ｂ）	技師（Ｃ）	技術員
初回＋中間１回＋最終							
計							

## （５）報告書の作成

（単位：人）

作業項目	主任技術者	技師長	主任技師	技師（Ａ）	技師（Ｂ）	技師（Ｃ）	技術員
報告書の作成							
計							

# 市直営実施部分の 参考資料

### 3. 1. 2 維持管理及び建設改良情報の収集・整理

現状、契約している処理場・浄化センター及び管渠の維持管理業務については以下のとおりである。

(1) 公共下水道 維持管理業務委託 (R5.4.1～R8.3.31) 請負業者：(株)フュージョン

①調達方法：制限付き一般競争入札

②契約金額：539,946,000円(税込)

③業務内容：

- ・葛巻下水処理場 維持管理業務
- ・今町終末処理場 維持管理業務
- ・雨水ポンプ設備 維持管理業務
- ・マンホールポンプ施設 維持管理業務
- ・雨水管渠施設 維持管理業務

(2) 農業集落排水施設 維持管理業務委託 (R5.4.1～R8.3.31) 請負業者：(有)牛腸環境クリーン

①調達方法：制限付き一般競争入札

②契約金額：89,100,000円(税込)

③業務内容：

- ・南部地区浄化センター 維持管理業務
- ・上北谷地区浄化センター 維持管理業務
- ・マンホールポンプ施設 維持管理業務
- ・管きょ施設 維持管理業務

④「農業集落排水施設維持管理緊急対応業務」を別途、随意契約にて発注

(3) 見附市下水道施設包括的維持管理業務委託 (R4.4.1～R7.3.31) 請負業者：見附建設業協同組合

①調達方法：随意契約

②契約金額：年度ごとに年度協定書で定める

③業務内容

- ・污水管渠施設 維持管理業務
- ・雨水管渠施設 維持管理業務
- ・農業集落排水施設 維持管理業務
- ・受付事務

上記の業務以外の、定期的・計画的な管路の維持管理（清掃・点検・調査など）に関する業務は、以下に示すとおりである。

(4) 下水道管路 点検・調査業務委託（ストックマネジメント計画に基づくもの）

①調達方法：制限付き一般競争入札

②業務内容：状態監視保全施設である管渠、污水柵等の調査を行い、異常があった箇所の改築につなげるもの。

R5 年度

番号	路線番号	施工場所	施工業者	契約金額
下水補委第3号	中部污水幹線 192-10 ほか	新町 2 丁目ほか	丸勝建設(株)	¥3,564,000-
下水補委第4号	西部污水幹線 422-10 ほか	南本町 3 丁目ほか	(株)上熊組	¥2,145,000-
下水補委第5号	見附処理区 141-10 ほか	南本町 2 丁目ほか	(株)吉田建設	¥2,442,000-
下水補委第6号	見附処理区 91-20 ほか	南本町 1 丁目ほか	(株)笹原建設	¥2,717,000-

R4 年度以前はなし

(5) 見附市公共下水道事業 下水道管渠清掃業務委託

①調達方法：制限付き一般競争入札

②業務内容：合流地域の重点箇所のほか、市内を17地区に割り、毎年1地区ずつの管渠清掃を行うもの。

R5年度

番号	施工場所	施工業者	契約金額
下水委第2号	南本町1丁目ほか	(株)笹原建設	¥24,530,000-

R4年度

番号	施工場所	施工業者	契約金額
下水委第4号	南本町1丁目ほか	丸勝建設(株)	¥20,350,000-

R3年度

番号	施工場所	施工業者	契約金額
下水委第2号	南本町1丁目ほか	(株)吉田建設	¥20,240,000-

(6) 汚泥収集運搬業務委託

①調達方法：制限付き一般競争入札

②業務内容：葛巻下水処理場・今町終末処理場で発生する処理汚泥を指定する処理場へ運搬するもの。

R5年度

番号	施工場所	施工業者	契約金額（単価）
下水債委第3号	葛巻2丁目・ 今町7丁目	丸勝建設(株)	葛巻⇒中越環境開発(株)：¥5,850-
			葛巻⇒緑水工業(株)：¥3,900-
			今町⇒中越環境開発(株)：¥6,050-
			今町⇒緑水工業(株)：¥4,100-

R4年度

番号	施工場所	施工業者	契約金額（単価）
下水債委第2号	葛巻2丁目・ 今町7丁目	丸勝建設(株)	葛巻⇒中越環境開発(株)：¥5,650-
			葛巻⇒緑水工業(株)：¥3,600-
			今町⇒中越環境開発(株)：¥5,750-
			今町⇒緑水工業(株)：¥3,750-

R3年度

番号	施工場所	施工業者	契約金額（単価）
下水債委第2号	葛巻2丁目・ 今町7丁目	丸勝建設(株)	葛巻⇒中越環境開発(株)：¥5,650-
			葛巻⇒緑水工業(株)：¥3,600-
			今町⇒中越環境開発(株)：¥5,950-（5t 積）
			今町⇒緑水工業(株)：¥4,650-（5t 積）
			今町⇒中越環境開発(株)：¥5,750-（9t 積）
			今町⇒緑水工業(株)：¥3,750-（9t 積）

(7) 見附市北部地区/南部地区 調整池管理業務委託

①調達方法：制限付き一般競争入札

②業務内容：調整池内の除草、江浚い、内部清掃を行うもの。

R3年度

番号	対象施設	施工場所	施工業者	契約金額
下水委第3号	見附北部地区	今町8丁目ほか	(株)上熊組	¥8,580,000-
下水委第4号	見附南部地区	緑町ほか	(株)上熊組	¥6,325,000-

※R4 年度以降は、（３）見附市下水道施設包括的維持管理業務委託の中で実施。

3. 2 現状把握・課題整理

3. 2. 1 既存の各種事業計画の把握

（１）年次別スケジュール

現在実施している主要な事業のスケジュールと、ウォーターPPP 導入へ向けた準備等のスケジュールを以下に取りまとめた。

見附市公共下水道事業 主要な事業スケジュール

主要事業名	R 4		R 5		R 6		R 7		R 8		R 9	
（１）公共下水道維持管理			←→									
処理場など									←→			
（２）農集維持管理			←→									
浄化センター・MP など									←→			
（３）下水道施設包括的維持管理	←→											
管渠など							←→					→
W－PPP 関連												
導入可能性調査①					←→							
導入可能性調査②							←→					
方針決定								←→				
公募資料作成									←→			
入札公募										←→		

（２）ウォーターPPP 導入への支障事項・考慮事項

これらの事業予定から考えられる、ウォーターPPP 導入の支障となる事項及び考慮すべき事項を以下に列挙する。

- ①包括的民間委託の契約年度の違い
- 主要な事業スケジュールで示した通り、処理場及び浄化センターの包括的民間委託と、管渠の包括的民間委託では、契約期間は3年間で同じであるが、対象年度が1年間ずれている。仮に、処理施設・管渠を全て含めてウォーターPPP を導入する場合、導入開始年度に合わせて契約年数の調整が必要となる。
- ②交付金交付要件への対応について
- 令和5年6月に開かれた民間資金等活用推進会議（PFI 会議）において、国は「PPP/PFI 推進アクションプラン」を定め、その中で、令和9年度以降に污水管改築の国費支援を受けるためには、「ウ

ォーターPPP 導入決定済み」であることが必要（緊急輸送道路下の污水管耐震化を除く）であると明確に示された。また、「導入決定済み」とは入札・公募が開始されたことを指し、令和9年度から污水管改築の国費支援を受ける場合、事実上、国費の本要望時期（R8.12月ころ）までに入札・公募が開始されている必要がある。

市では、污水未普及対策を進めてきた結果、今年度で完了する予定となっており、今後は供用開始から50年が経過する管渠の改築を計画的に進めていく必要がある。事業経営の面からみても、財源に交付金を活用することは必須であり、交付金交付要件への対応が求められる。

### 3. 2. 2 施設の維持管理状況及び業務執行体制の把握

#### （1）現状の事業運営方法における問題点・課題の整理

当市では、包括的民間委託などを活用して事業運営を行っているが、現時点で抱えている、及び将来予測される「ヒト」「モノ」「カネ」の課題については、以下の通りである。

##### ①機械・電気技術者の不足と職員の技術力維持について（「ヒト」の課題）

局内には土木技術職員は一定数確保できているものの、機械・電気を専門とする技術職員がいない状況である。今後、設備の改築が加速化する中で、機械・電気技術者の確保も困難であり、設備の改築工事等の発注においては、より困難となっていくことが予想される。

一方で、下水道管渠の工事についてはこれまでも技術職員で担っており、市職員の技術力を維持していく必要がある。今後も、一定量の工事発注業務を担うなど、技術力維持の取組が求められる。

##### ②老朽化する施設の増大について（「モノ」の課題）

当市の下水道施設の整備は、県内の中でも比較的早期から進めており、葛巻下水処理場は昭和44年から供用を開始し、既に55年が経過しているため、設備等の老朽化が顕著である。管渠についても同様に老朽化が進んでおり、経年劣化による破損が生じ、毎年のように道路陥没を引き起こしている状況である。ストックマネジメント計画を策定して、計画的な更新に着手しているところではあるが、財源などの問題から想定通りに進んでおらず、今後も難航することが予想される。

##### ③維持管理・改築コストの増大及び料金収入の減少について（「カネ」の課題）

近年では物価や労務費の上昇が続いており、施設の維持管理や改築にかかるコストは、今後も増大していくものと予想される。一方で、少子高齢化の影響により、下水道使用料収入は減少しており、今後も減少し続けると予想される。適切な事業運営のため、将来的な使用料見直し等も含めて検討していかなければならない状況である。今後の改築工事等においては、工事費の増大も見込まれており、安定的な事業経営を進めるためにも、国費支援を受けることは必須である。